

現3年生（76期生）から見る

# 東陽中学校「授業づくり」の 取り組みの成果・課題

「全国学力・学習状況調査」  
調査結果の分析・検証



# 令和3・4年度 東陽中学校「授業づくり」の取組み

## ○校内研究テーマ・実践内容

3年度：「言語活動と問いでゆさぶる」授業

「班を生かした学習活動」（集団づくりの観点から）

4年度：「考えたくなる『問い』で、脳に汗かく授業づくり」

パフォーマンス課題設定（思考・判断・表現力の向上）、

図書館活用のモデル授業（読解力・情報活用能力の向上）

を行い、めざす授業のイメージ共有・授業実践

## ○めざす授業は…

①学校でしかできない学びができる授業→言語活動の設定

②考えたくなる問い（本質的な問い）を設定した授業

③基礎学力の定着を図る授業



# 令和5年度 東陽中学校「授業づくり」の取組み

○昨年度に引き続き、「逆向き設計の授業づくり」（「パフォーマンス課題設定の授業づくり」）の実践を積み重ねていく。

→単元計画（つきたい力・単元を貫く問い・パフォーマンス課題など記入～「学びプラン」作成）を“学校の財産”として蓄積

○東陽中学校今年度の重点目標「自分の考え・想いをしっかり持ち、相手に伝える気持ちよさ・達成感をたくさん経験できる」よう、課題設定を行っていく。

→「パフォーマンス課題設定」等（プレゼン・作品説明なども積極的に…）

研究テーマ：すべての子どもにプレゼン力

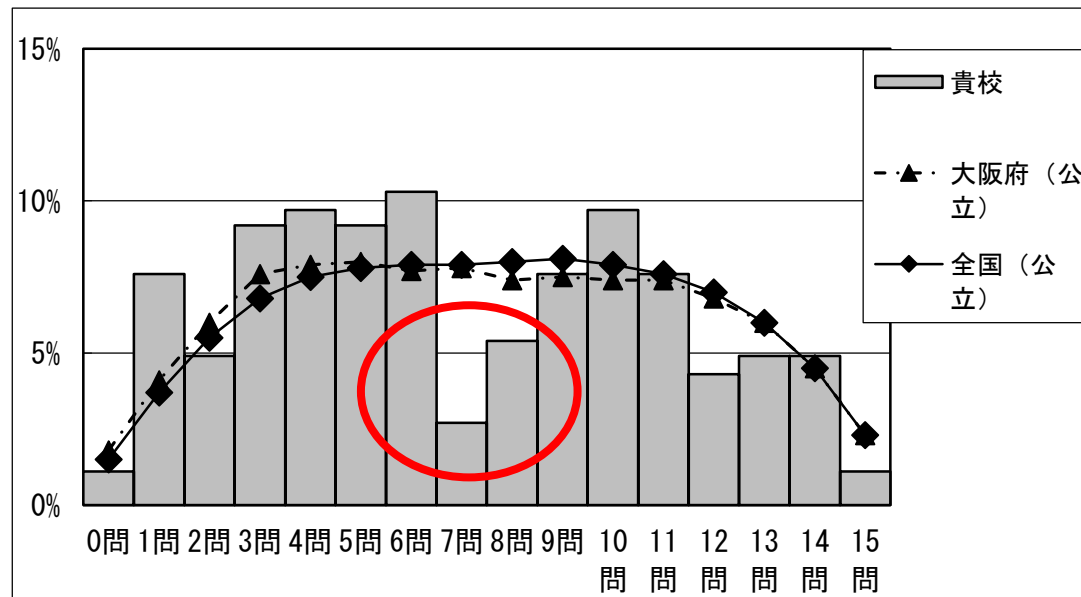
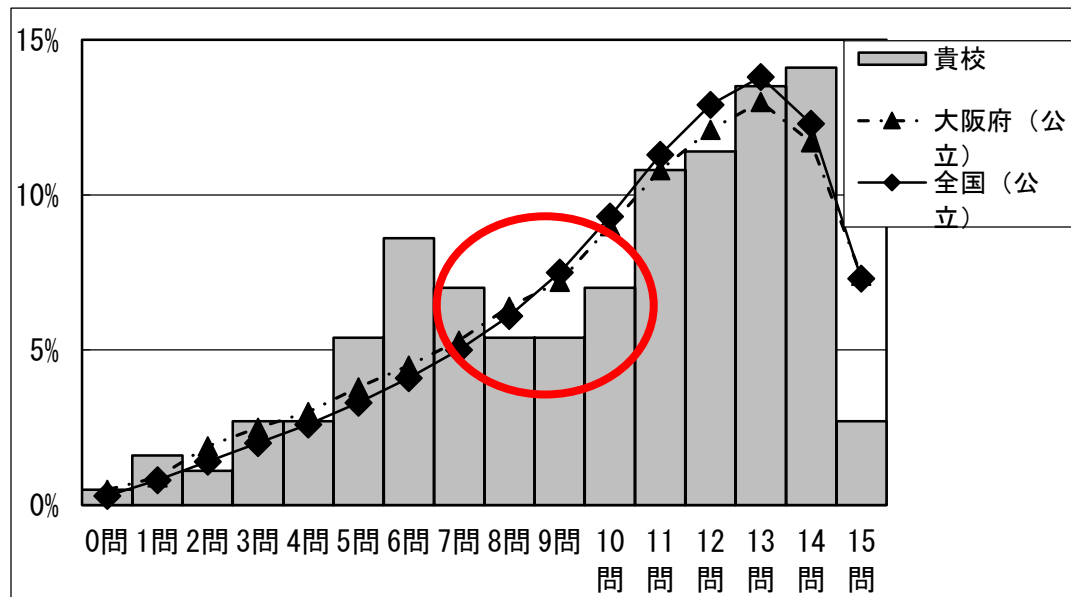
（「考える力」・「話す力」）をつけ、自己肯定感の向上を！



# 「全国学力・学習状況調査」結果

	R5 全国学力・学習状況調査			R4 大阪府チャレンジテスト			R3 大阪府チャレンジテスト		
	国語	数学	英語	国語	数学	英語	国語	数学	英語
東陽中学校76期生	65	47	39	58.0	46.1	48.1	60.0	55.4	58.9
大阪府平均との差	-3	-3	-6	-1.6	-2.9	-8	-2.2	-3.1	-4.6
大阪府(公立)	68	50	45	59.6	49.0	56.1	62.2	58.5	63.5
全国(公立)	69.8	51.0	45.6						

正答数分布グラフ(横軸:正答数 縦軸:割合)~左:国語 右:数学



# 「全国学力・学習状況調査」結果より

## (総評)

3教科ともに、大阪府平均に届かず。昨年度からの傾向である「中間層が少ない」(二極化が広がる)が続く。

## (課題として)

- ・自分で考えを整理し、明確に文章で表現する力に課題が残る。
- ・長い問題文・選択肢を読み込む力の不足を感じる。
- ・中には、単純な知識・技能の問題が定着していない。

(詳細については「R5全国学力・学習状況調査結果について」をご覧ください。)



# 「全国学力・学習状況調査」質問紙から見た 現3年生の特徴①

## 令和5年度全国学力・学習状況調査 回答結果集計 [生徒質問紙]

1段目：学校の生徒数の割合(%)      2段目：都道府県(公立)の生徒数の割合(%)  
3段目：全国(公立)の生徒数の割合(%)

質問事項	選択肢				
	1	2	3	4	5
1、2年生のときに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか	37.1	39.9	14.6	3.9	2.8
	24.2	40.2	21.9	10.1	3.3
	21.9	40.2	23.6	11.2	2.8
1、2年生のときに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか	43.3	44.9	8.4	1.7	
	30.6	46.4	18.0	4.7	
	30.4	48.8	17.0	3.6	
1、2年生のときに受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか	29.2	53.4	12.4	3.4	
	23.9	44.6	24.1	7.1	
	22.7	46.4	24.7	5.8	

1.発表していた 2.どちらかといえば発表していた 3.どちらかといえば発表していなかった 4.発表していなかった 5.考えを発表する機会はなかった

1.あてはまる 2.どちらかといえばあてはまる 3.どちらかといえばあてはまらない 4.あてはまらない

## 令和4年度全国学力・学習状況調査 回答結果集計 [生徒質問紙]

選択肢				
1	2	3	4	5
13.8	38.7	29.3	13.3	4.9
23.1	39.9	23.1	10.4	3.4
22.5	40.8	23.8	10.4	2.4
20.4	53.3	20.9	5.3	
30.6	45.5	18.9	4.9	
31.2	48.0	17.2	3.5	
16.0	47.1	30.2	6.7	
22.3	42.7	27.1	7.7	
22.0	45.4	26.6	5.9	

生徒質問紙の上記項目において(1・2年時の授業内容について)、  
昨年度に比べて強肯定の回答が大きく増加している。

→ 授業内容の改善については、進んでいる実感を生徒も感じている。

# 「全国学力・学習状況調査」質問紙から見た 現3年生の特徴②

## 令和5年度全国学力・学習状況調査 回答結果集計 [生徒質問紙]

1段目：学校の生徒数の割合(%)      2段目：都道府県(公立)の生徒数の割合(%)  
3段目：全国(公立)の生徒数の割合(%)

質問事項	選択肢				
	1	2	3	4	5
学校に行くのは楽しいと思いますか	45.5	39.9	9.0	2.2	
	41.9	37.8	12.9	6.6	
	43.3	38.5	12.1	5.4	
自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか	37.6	43.3	12.4	3.9	
	32.3	43.2	18.6	5.0	
	32.2	45.4	17.7	3.9	
国語の勉強は好きですか	40.4	34.8	16.3	5.6	
	23.5	35.9	26.0	14.4	
	23.6	37.8	26.3	12.2	

## 令和4年度全国学力・学習状況調査 回答結果集計 [生徒質問紙]

選択肢				
1	2	3	4	5
35.6	44.9	13.3	6.2	
44.1	36.6	12.4	6.8	
45.8	37.1	11.6	5.4	
22.2	47.6	27.6	2.7	
30.7	43.8	19.9	5.4	
31.4	45.5	18.6	4.3	
12.0	42.7	29.8	15.6	
24.2	36.5	26.0	13.1	
24.2	37.7	26.5	11.4	

1.あてはまる 2.どちらかといえばあてはまる 3.どちらかといえばあてはまらない 4.あてはまらない

生徒質問紙の上記項目において(学校生活・学習に対する意識など)、  
昨年度に比べて強肯定の回答が大きく増加している。

→ 学校生活・授業に関して、生徒は肯定的に感じている。

## 今後の東陽中学校「授業づくり」の方向性

- ◎ 「学校でしかできない学びができる授業（言語活動の設定など）」を継続して行う。  
【なかまとともに、課題解決を図るパフォーマンス課題の設定を積極的に行う】
- ◎ 学ぶことを諦めてしまう生徒が出ないように、集団づくりの取組みの成果もいかしながら、各生徒の「主体的に学びに向かう力」を意識した授業づくりを行う。（二極化をくい止める。）

